

生野区の取組みについて

令和5年度生野区運営方針中間振り返り

令和6年度生野区運営方針（素案）

令和5年度 生野区区政会議
第2回こどもの未来部会
令和5年12月19日（火）



はじめに – 生野区運営方針について –

生野区運営方針とは

区における「施策の選択と集中」の全体像を示す方針として毎年度策定するものであり、生野区将来ビジョンに向けた毎年度のアクションプラン（毎年度の施策・事業の取組を明らかにするもの）となる

生野区将来ビジョン2023－2026

令和5年度
生野区
運営方針

令和6年度
生野区
運営方針

令和7年度
生野区
運営方針

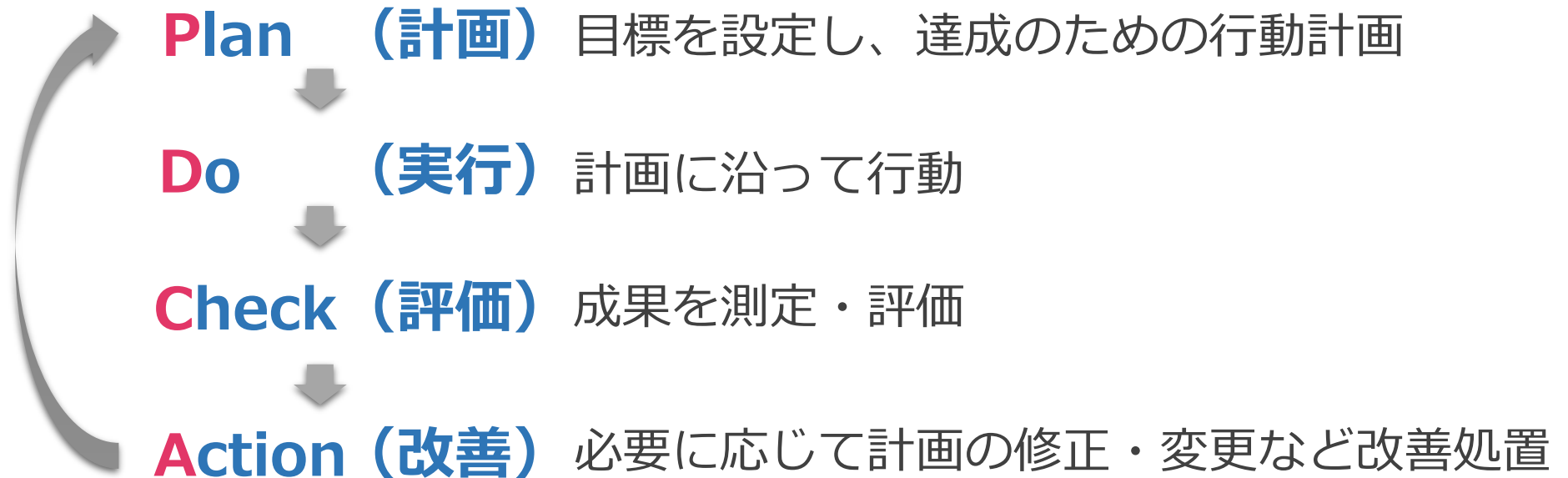
令和8年度
生野区
運営方針

めざす将来像

**誰もが
「居場所」と
「持ち場」の
あるまち**

はじめに – 生野区運営方針について –

毎年度PDCAサイクルによる策定と評価



はじめに – 生野区運営方針について –

策定・評価スケジュール

● 前年度運営方針 ● 当年度運営方針 ● 次年度運営方針



第1回区政会議

- ・ 令和4年度生野区運営方針振り返り

第2回区政会議

- ・ 令和5年度生野区運営方針中間振り返り
- ・ 令和6年度生野区運営方針（素案）

こどもの未来部会

生野区運営方針
抜粋分

こどもの未来部会の主なテーマ

子育てにやさしく、教育につよいまち

- 安心してこどもを生み育てることができる環境づくり
- 未来を生き抜く力の育成

子育て・教育

安心してこどもを生み育てることができる環境づくり

現状・課題

- 孤立化しがちな子育て世帯が気軽に相談や交流ができるような機会の提供などの支援が必要
- 親が子に絵本を読み聞かせる機会が少ない

子育て・教育

安心して子どもを生み育てることができる環境づくり

具体的取組① ライフステージに応じた 子育て支援の充実

令和5年度 予算額	令和6年度 算定見込額
6,316千円	6,537千円

- 保健師による妊娠期からの継続支援
- 生野区子育て支援会議の開催
- 生野区こども地域包括ケアシステムの運営
- 発達障がい児等支援



子育て・教育

安心してこどもを生み育てることができる環境づくり

具体的取組② 安心して楽しく子育て できる環境づくり

令和5年度 予算額	令和6年度 算定見込額
1,078千円	1,071千円

- 生きるチカラを育む絵本プロジェクト
- 子育て応援イベント「いくのっ子広場」の開催
- 子育て講演会の開催
- まちぐるみ子育て宣言
- 生野区子育て支援サイト
「いくの de 育～の」での情報発信



子育て・教育

未来を生き抜く力の育成

現状・課題

- 学校外での学習状況や将来への希望、困難に立ち向かう児童生徒の割合が全国平均と比べ低くなっている
- 区内の児童数が減少しており、児童の良好な教育環境の確保及び教育活動の充実を図るため、学校配置の適正化が必要

子育て・教育

未来を生き抜く力の育成

具体的取組① 次世代の学校づくり

- 学び支援事業
- 民間事業者等を活用した
課外授業「いくの塾」
- 生きるチカラまなび
サポート事業
- 学校の適正配置

令和5年度 予算額	令和6年度 算定見込額
85,360千円	86,625千円



子育て・教育

IKUNO未来教育ネットワーク

IKUNO×ものづくり×ICT 次世代の職業体験プログラム

株式会社ダイヤ×田島中学校

中学生が商品（パン）を企画・
提案し販売

販売期間

令和5年5月1日～令和5年5月31日



子育て・教育

IKUNO未来教育ネットワーク

IKUNO×ものづくり×ICT 次世代の職業体験プログラム

株式会社オカムラ×桃谷中学校

中学生が商品（ハブラシ）のデザインを企画・提案し販売

販売期間 令和5年11月6日～令和6年2月29日



子育て・教育

IKUNO未来教育ネットワーク

IKUNO×ものづくり×ICT 次世代の職業体験プログラム

大阪シティ信用金庫×義務教育学校生野未来学園

児童が机上のグループワークにより、起業、商品開発、販売を疑似体験

株式会社ながやR×田島中学校

中学生が机上のグループワークにより、多くの人が憩いの場となる「行きたくなる公園」をテーマに、社会貢献の観点から、公園の活用について企画提案



子育て・教育

未来を生き抜く力の育成

具体的取組② まちの教育力を上げる

- 生野区生涯学習ルームフェスティバルの開催
- 生涯学習ルームの開設
- 生涯学習推進員連絡会との連絡調整会議

令和5年度
予算額

919千円

令和6年度
算定見込額

1,033千円



子育て・教育

令和 6 年度の取組 ポイント

- 引き続き取組みを行い、次世代を担うこどもたちが健やかに育つための環境を構築する
- 区における産官学と地域の連携を図り、学校ごとに異なる課題や特色に対応した多様性に富んだ質の良い教育支援ができる仕組みを構築する
- こどもが地域の大人に学ぶことで、多世代交流を図ることができるように進めていく